

沖縄県 建設業社会保険加入推進地域会議

目的

建設産業の担い手の確保に向けた環境整備の一環としての技能労働者の処遇向上、そして、公平な競争環境の整備を目的に、平成24年度以来、建設業界と行政とが一体となって社会保険加入対策に取り組んできました。

5年が経過し、加入率の上昇という形で、その効果も着実に現れています。

この取組を定着させ、さらに加入促進を徹底するため、今年度は、より地域に根ざした形で取組への理解を広げ、機運の醸成を図っていく地域レベルでの取組を行うこととしています。

その取組が、この「沖縄県 建設業社会保険加入推進地域会議」です。

※本会議は、「第1回建設業社会保険推進連絡協議会」(H29.5.8)において平成29年度の取組方針の一つとして示されているものです。

主な内容

社会保険の加入に積極的に取り組む企業にお集まり頂き、

- ①社会保険加入対策の取組を行っている建設企業の事例発表
- ②社会保険の加入に向けて企業が守るべき『行動基準』の採択を行います。

これにより、一定の適正な受注環境のもとで営業活動が行われること、そして、技能労働者の処遇の向上、さらには、担い手の確保に繋がることが期待されます。

なお、②の『行動基準』採択後、行動基準を遵守する企業を「**社会保険加入促進宣言企業**」として募集し、沖縄総合事務局のHP等で宣言企業リストの形で公表させて頂くことを予定しています。

参加対象者

- 沖縄県内に拠点を置く建設企業
- 沖縄県内での施工実績を有する建設企業

※法人・個人は問いません。
※建設業関係団体への加盟・非加盟も問いません。

主催者

沖縄県

沖縄県
建設業協会

沖縄建専連

沖縄
総合事務局